

NGO 相談員出張サービス実施報告書

1. 企画名：講演会 「世界の問題と子どもたち」
2. 実施者：特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン 松本謡子
3. 日時：平成 29 年 1 月 17 日（火）10:45-11:45
4. 場所：横浜市立不動丸小学校 横浜市旭区白根 3-33-1
5. 参加者：5 年生 38 名、教諭 3 名
6. 実施報告：

NGO 相談員として、小学 5 年生 38 名を対象に途上国の子どもたちが直面している課題について、クイズ形式で写真と動画を交えて紹介し、国際協力に関する理解を促した。特にリクエストを受けていた難民の子どもたちの現状について、祖国を逃れた時のコメントや難民キャンプでの暮らしをコメントしている動画を紹介し、具体的に理解と共感を深めてもらうことができた。また、途上国の子どもたちが行っている水汲み体験のセットを使用し体験活動の時間を設け、実感を持って水汲みの大変さを知ってもらうことができた。まとめとして小学生が気軽に取り組める国際協力について意見交換を行い、募金に積極的に取り組んでいきたい等の声があった。最後に質疑応答の時間を設け、途上国の子どもたちの日常生活や国際協力の仕事を選んだ理由等について多数質問が寄せられた。

7. 所感：

先生がワールド・ビジョン・ジャパンの教材である「ワークブック ルワンダに住むエリックくん」や貸出用紙芝居を活用し、事前学習と事後学習に取り組んでくださり、出張サービスの授業のみではなく、児童が主体的に課題の発見から解決のためにグループごとに取り組んでいた。NGO 相談員が水衛生の課題や難民の子どもたちの現状について、写真や動画のケースストーリーを交えて具体的に紹介することにより、小学生が世界に目を向け、国際協力へ理解を深める機会としてもらうことができた。特に水汲み体験を実施し、参加者が主体的に学びを深め、意見交換を行うことができた。「難民の人たちのことを詳しく知ることができた」「授業で初めて知ったことを発表会でたくさんの人に伝えたい」等の感想も寄せられ、国際協力を身近に捉え、国際協力への積極的な関わりを持とうという姿勢が見られた。また、出張サービス実施後に行われた発表会の報告や感謝の手紙が弊団事務所に届き、児童の印象に残ったことを実感することができた。

8. 別添（写真）難民や水汲みをする子どもたちの様子を写真や動画で紹介した。

